

# 平成30年度第1回仙北地域協議会会議録

平成30年5月8日

仙北地域協議会

# 平成30年度第1回仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■報告	3
(1) 平成29年度地域枠予算採択事業について	3
(2) 地域枠予算の運用に係るガイドラインの変更について	3
■協議	3
(1) 地域枠予算について	3
(2) 仙北地域振興計画の進捗状況について	1 2
(3) 仙北地域における防災の進め方について	1 3
■その他	1 4
■閉会	1 5
■署名	1 5

# 平成30年度 第1回仙北地域協議会 会議録

---

■日 時：平成30年5月8日（火） 午後6時

■会 場：大仙市史跡の里せんぼく「さくまろ館」 大研修室

■出席委員：13名

石田 常 盤、 大 釜 滝 浩、 大 河 奈々子、 草 薨 美 香  
後 藤 孝 子、 小 松 郁 子、 佐 藤 あや子、 佐 藤 美佐子  
佐 藤 隆 造、 タベルスキ マイケル、 原 隆 新、 藤 原 稔  
吉 田 利 雄

■欠席委員：4名

小須田 顕、 小 柳 伸 一、 中 村 健 秀、 森 元 通 友

■出席職員：9名

藤嶋 勝広（仙北支所長）	高橋 明子（市民サービス課長）
佐藤 治彦（農林建設課長）	風登 紀英（仙北公民館長）
須田 康平（仙北公民館主査）	佐々木 励二（地域活性化推進室主査）
草薨 友也（地域活性化推進室主査）	

■次 第：

- 1 開 会
  - 2 会長あいさつ
  - 3 支所長あいさつ
  - 4 会議録署名委員の指名
  - 5 報 告
  - 6 協 議
  - 7 そ の 他
  - 8 閉 会
-

(午後 6時 開会)

### ○吉田会長（以下「会長」と表記）

どうも、皆さんお晩でございます。一日の仕事が終わってお疲れの中であったと思いますが、お越しいただきましてありがとうございます。また、今お話がありました通り、今年度1回目の地域協議会でございます。皆さんのほうに事前に書類を送付してございますが、かなりのページ数になってございますので、今日も限られた時間内での協議になるかと思いますが、皆さんのご協力をいただきながらこの会を進めて参りたいと思っておりますので、お願い申し上げましてあいさつにさせていただきます。今日は本当にご苦労さんでございます。

### ○藤嶋支所長（以下「支所長」と表記）

改めまして、今晩は。4月の定期人事異動で前の大河支所長の後任を仰せつかりました藤嶋です。どうぞよろしくお願いたします。今日は、委員研修に引き続いての協議会ということで、委員の皆様には大変お疲れ様でございます。今日の案件は、報告案件が2件と、地域枠予算をはじめとする議事案件が3件となっておりますので、宜しくご審議いただきますようお願いいたします。地域枠予算に関しましては、「運用に係るガイドラインの変更内容」についてこの後概要の報告がありますが、「市民と行政の協働のまちづくり」を更に進めていくために、今年度から予算が増額されておまして、地域のために取り組む活動に対しての支援制度が拡充となっております。これは、昨年4月の老松市長就任時の所信表明にあります、「大仙市のすべての地域をすみずみまで元気にするまちづくり」を進めていく施策の一環として拡充されたものですので、支所といたしましても従来にも増して支所内の連携を密にしつつ、地域振興計画の進捗管理や実践、見直しのほか、地域の課題解決や賑わい創出・活性化に資する市民協働による事業を積極的に展開していくために、仙北支所職員による「地域活性化推進委員会」を5月14日に立ち上げる予定としているところでございます。今後、活性化推進委員会で検討された事業の案につきましては、地域内関係団体との協議を経たうえで、地域協議会のご意見も伺いながら実行に移していければと考えておりますので、委員の皆様からも多くのご意見やアイデアをお聞かせいただければと思います。今月19日からは、旧池田氏庭園の常時公開が始まりますし、庭園内の洋館が昨年11月に国の重要文化財に指定されたこともあって、これまで以上に交流人口の増加が期待される状況となっております。我が仙北地域には、国の指定史跡「払田柵跡」もあり、こちらでも昨年夏に「漆紙文書」が発見されたことは記憶に新しいところですが、こういった大仙市を代表する文化的観光拠点の有効活用による、「史跡の里せんぼく」を前面に出した活性化策を進めていくことを中心としつつも、これからは、女性の皆さんや若い方々などの、横のつながりの中から出てくるアイデア・発想による新たな事業を展開していくことによって「新しい賑わいや交流」も創出していくべきものと考えておりますので、委員各位のご理解とご協力をお願い申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

## ○職員紹介

### ○会長

それでは、議事に入る前に、会議録署名委員を指名させていただきたいと思います。佐藤隆造委員とタベルスキマイケル委員に署名委員を務めていただくようお願いいたします。よろしく申し上げます。それでは、次第に沿って進めていきます。それでは、平成29年度地域枠予算採択事業について事務局より説明願います。

### ○事務局（地域活性化推進室）

平成29年度地域枠予算採択事業について配布資料に基づき説明。

### ○会長

ありがとうございました。昨年度の地域枠予算の執行状況を報告していただいた訳でございますが、これについては、皆様から改めて承ることはないと思いますが、よろしいですか。

（「はい」の声あり）

### ○会長

はい。ありがとうございます。それでは、次の地域枠予算の運用に係るガイドラインの変更についてお願いしたいと思います。

### ○事務局（地域活性化推進室）

地域枠予算の運用に係るガイドラインの変更について配布資料に基づき説明。

### ○会長

はい。ただいま地域枠予算の運用に係るガイドラインを事務局より説明いただきました。皆さんからご理解いただいたものとさせていただいて報告については閉じてよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

### ○会長

ありがとうございます。それでは、議事に入らせていただきます。地域枠予算について協議していきたいと思います。説明願います。

### ○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・地域イベント応援事業

№. 1 「史跡の里づくり事業」

事業目的：仙北地域を核とした地域活性化と地域住民の交流を目指し、特徴である史跡を活用したまちづくりを行なう。

申請団体：史跡の里づくり委員会

申請額：1,100,000円（補助金）

○会長

ありがとうございました。この件について皆様からご意見いただきたいと思います。

○原隆新委員

史跡の里づくり委員会の皆さんは、非常に良く活動されておりますし、大変良いと思います。

○会長

他にございませんか。この件につきまして新しい事業でございますが、こちらのほうに振り分けられた事業のようでございます。春夏秋冬それぞれの事業を地域のためにやっていただけるってことですので、賛同いただけますか。よろしいですか。

（「はい」の声あり）

○会長

それでは、皆さんから賛同いただいたものとさせていただきます。それでは次の事業について説明願います。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・市民協働型

№. 2 「大仙市商工会女性部仙北支所環境美事業」

事業目的：仙北地域の玄関口として多くの住民や車両が往来する戸地谷川前地区の国道13号線に花卉を植栽し、地域環境美化を推進し、地域活動の活性化を図る。

申請団体：大仙市商工会女性部仙北支所

申請額：80,324円（消耗品費、使用料及び賃借料）

○会長

はい。ありがとうございました。今、事務局のほうからも説明ございましたが、あそこのバイパスの交差点のところでの美化活動でございます。癒される場所を提供したいという想いでこの美化活動をしているということですが、和ませる環境を作っていただい

るなということで、私個人的には、非常に嬉しく思っておりますが、皆さんからこの件についてご意見をいただきたいと思っております。

○佐藤あや子委員

仙北地域の玄関口でありますので、環境の美化にもなりますし、続けてやっていただきたいと思っております。

○後藤孝子委員

いつも止まって見させていただいております。いつも綺麗にさせていただいていて。水遣りなんか大変だと思いますけれども、是非続けてお願いしたいです。

○会長

はい。皆さんから好意的な賛同をいただいているようでございますが、その他にご意見ございませんか。なければ皆さんからご理解いただいたものとしてご承認いただけますか。

(「はい」の声あり)

○会長

はい。ありがとうございました。それでは次の事業について説明願います。

○高橋市民サービス課長

配布資料に基づき説明。

・行政主導型

№. 3 「仙北地域版予算特集 編集発行业」

事業目的：仙北地域独自の事業や重点的に予算配分されている事業や地域住民の関心の高い事業などをピックアップし、広く地域住民に周知する。

申請団体：仙北支所市民サービス課

申請額：70,200円（印刷製本費）

○会長

はい。ただいま説明いただきましたけれども、皆さんからご意見いただきたいと思いません。

○大河奈々子委員

カラーなので、関心を持って見れるのかなと思っております。

○会長

皆さん、賛同した意見のようでございますが、その他ご意見ございませんか。なければ、

ご理解いただいたことにさせてもらってよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

#### ○会長

はい。ありがとうございました。それでは次の事業について説明願います。

#### ○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

##### ・市民協働型

№. 4 「家族や地域をつなぐお手伝い推進運動事業」

事業目的：子ども達の家庭内における家事のお手伝い習慣の定着を図り、地域の子どもの健全な成長を支援する。

申請団体：仙北地区園・小・中学校連絡協議会

申請額：93,512円（印刷製本費）

#### ○会長

はい。ありがとうございました。この事業についても継続事業でございまして、昨年も皆さんからご審議いただいた事業でございしますが、改めてご審議、ご意見いただきたいと思えます。

#### ○佐藤美佐子委員

去年からやってみたんですけれども、子ども達の自立心とか思いやりとか、後で振り返ることもできるのでとても良いカレンダーだなと思えます。今年もよろしく願いしたいです。

#### ○大河奈々子委員

学校からもらってきて、もらった時は、親子でお手伝いやらなきゃねっていう意識は高まるので、非常に良いと思うんですけど、たしかカレンダーが大きかったと思うんですが、もう少し小さくてもいいのかなと思えます。

#### ○会長

このような意見もありましたが、事業については、主旨了承してもらったということでよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)



## ○会長

はい。ありがとうございました。それでは次の事業について説明願います。

## ○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

- ・市民主導型

№. 5 「児童将棋クラブ指導者支援事業」

事業目的：将棋指導を希望する多くの事業に対して、将棋指導者と必要な将棋備品が不足しており、多くの児童へ同時に指導を行なえるよう将棋備品を拡充し将棋指導の効率化と指導者の負担軽減、児童の棋力向上を図る。

申請団体：大仙市仙北将棋同好会

申請額：30,666円（補助金）

## ○会長

この件につきましては、昨年度、ねんりんピックの将棋をここで開催したって経緯もありまして、子ども達にも多少の影響はあったのかなと思います。皆さんからご意見をいただきたいと思います。非常に将棋ブームでもありますし、熱が冷めないうちにとってのもあるかと思います。

## ○佐藤隆造委員

大変結構なことだと思います。

## ○会長

いかがでしょうか。皆さんよろしいですか。

（「はい」の声あり）

## ○会長

はい。それでは、皆さんからご理解させていただいたものとさせていただきます。ありがとうございました。それでは次の事業について説明願います。

## ○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

- ・市民協働型

№. 6 「川前西地区環境美化事業」

事業目的：国道13号線の川前地下道西出入口の花壇を整備し花卉を植栽し維持管理を行なうことで、地区住民や国道を往来する人達に潤いと安らぎを与え、活動を通して環境美化意識の向上と地域活動の活性化を図る。

申請団体：川前西町内会

申請額：54,670円（消耗品費）

○会長

この川前地区の環境美化事業については、継続事業でございまして、委員であります佐藤委員さんが代表を務められている訳でございますが、ここは前に国交省のOBの方が活動してたのですが、高齢化によりその事業を継続していくのが無理になったということで、荒れ放題になってしまうのはどうなのかってことで、地元の佐藤委員さんへなんとかならないかとお話させていただきまして了承していただいた経緯もございます。

○石田常盤委員

この場所は、国のもの。

○佐藤美佐子委員

そうです。

○石田常盤委員

そうすれば、例えば肥料とかは国のほうからこないものですか。

○佐藤美佐子委員

ないです。

○会長

継続事業であります、ご理解いただけますか。

（「はい」の声あり）

○会長

はい。ありがとうございました。佐藤委員さんにはご難儀かけますが、美化運動を頑張ってくださいようお願いいたします。急ぐようで申し訳ありませんが、次の申請について説明をお願いします。

○風登公民館長

配布資料に基づき説明。

- ・市民主導型

№. 7「貸出用AED及び事業用PC設置事業」

事業目的：持ち運び可能なポータブルAEDを設置して貸し出しすることで、仙北地域で開催される各種スポーツ活動や小中学校の練習字における救命処置体制を

拡充する。また、スポーツクラブの広報活動のほか、地域住民が参加する事業の企画や広報に活用する事業用PCを設置する。

申請団体：せんぼくスポーツクラブ

申請額：207,833円（補助金）

#### ○会長

ただいま説明がございましたけれども、この件につきまして皆さんからご意見いただきたいと思います。

#### ○大釜滝浩委員

せんぼくスポーツクラブっていう団体はどういった団体なんですか。

#### ○風登公民館長

今年の4月から会員募集をしまして、大人が53人、子供が27人で合わせて80人の会員数でスタートしております。今後、色んな教室等を企画すると新たな会員も増えてくると思うんですけども、4月から本格稼働したばかりの団体です。

#### ○会長

主たる運用資金は会員からの会費だけでなく、totoからの補助金ということみたいです。そういったもので運営しながら地域の青少年や年配の方を含めた生涯スポーツということで活動することが目的ですので、ただ、今の大釜委員さんのようにまだ浸透していないのが現状のようです。でもチラシとかでアナウンスはしてますよね。

#### ○風登公民館長

はい。

#### ○会長

地域住民にはアナウンスしてますから。もう少し周知活動を行なうことと安心安全にスポーツを行なうための申請でしょうから、その辺をご理解いただければなと思います。何かその他ございませんか。

#### ○後藤孝子委員

やっぱり命が懸かってますので。それで助かるか助からないかの瀬戸際だったりする場合もあると思いますので、これは大切なことだと思います。

#### ○タベルスキマイケル委員

このAEDって使われた実績ってあるものですか。

### ○事務局（地域活性化推進室）

分かる範囲ですけれども、使用した実績はございます。

### ○タベルスキマイケル委員

いくら使ったことがあるみたいで、安心安全のためということは分かりますが、スポーツクラブですので、スポーツのためにこのお金を使ったほうがいいんじゃないかと思うんですけど。この小さな団体でAEDを持つよりは、スポーツを楽しむためにこのお金を使ったほうがいいんじゃないかと。このAEDを持って安全安心というのは分かるんですけど80人の団体にそれが必要なかどうか、私は少し気になるかなと思います。

### ○会長

今、申請されたスポーツクラブのは、自分達の活動だけじゃなくて地域住民のイベント、例えばグラウンド・ゴルフ大会っていうと数百人が払田柵のコースに集まったりなんかしてやっている。その時、何かあった場合に対応できるように移動用のAEDを確保したいっていうこと。それとチャレンジデーでも地域の至るところでイベントがある訳ですよ。施設にはあるんでしょうけれども屋外で行なう場合は無いってことが考えられるので、そういった場合には貸し出ししながら、対策したいって考え方のようです。単に効果っていうよりも、何かあった場合に迅速に対応できる環境をつくっておいて、スポーツクラブに対しての信頼度を高めて、地域住民に安心を提供したいって考え方のように私は受けましたけれどもいいかがでしょうか。

### ○タベルスキマイケル委員

ちなみに使える人いますか。

### ○風登公民館長

講習会等もやっています。でも、このAEDは使い方のアナウンスもしまして、知識がなくても使用可能です。でも、是非講習も受けていただければと思います。

### ○会長

色々な意見がありましたけれども、この件についてどうですか。

### ○草薙美香委員

このAEDなんですけれども成人用ですよ。小さい子ども達用のパッドもあると思うんですけど、それは無くて大丈夫ですか。

### ○風登公民館長

小児用のパッドもあるんですけど、小学生未満の子ども用にして、それがなければ大人用を使用しても大丈夫と聞いています。

○草薙美香委員

イベントとかであれば、小さい子どももいると思うので、用意していたほうが良いような気がするんですけども。

○会長

このような意見がでていますが。

○風登公民館長

小児用のパッドはちなみに26,000円で購入できるということでした。

○会長

今、こういった提案がありますけれども、皆さんからご理解いただけるのであれば、何かあってからでは遅いでしょうし。支所長いかがですか。

○支所長

皆さんからご了解得られるのであれば、事業費に今のパッド代を追加した形での申請とご理解していただいて、補助は5/6ということなので若干変わってきますが、それで皆様了承していただけるならば合わせて購入したいと思います。

○会長

これについては、主旨をご理解いただいて、経費については差し替えさせていただくことでよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○藤原稔委員

これ維持管理はどこでやるのですか。

○風登公民館長

スポーツクラブでやっていくことになります。

○藤原稔委員

パソコンも。

○風登公民館長

はい。

○支所長

スポーツクラブで専門に事務する人もいるので、先程説明したとおり事業の企画や案内からAEDの貸し出し管理など事業全般に関して使用するパソコンとなります。

○会長

これは、スポーツクラブの備品ってことで管理をしっかりとっていただきたいと思います。その他、ございませんか。皆さんからご理解いただければこの件については、審議を終わりたいと思いますがいかがでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

では、これは子ども用のパッドを追加することで承認いただきました。

○事務局（地域活性化推進室）

それでは、次回の地域協議会までに書類を整えましてその際にお示ししたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

○会長

地域枠予算については、審議を終わらせていただきます。それでは、仙北地域振興計画の進捗状況について事務局より説明願います。

○事務局（地域活性化推進室）

仙北地域振興計画の進捗状況について説明。

○各課室館長

配布資料に基づき説明。

○会長

はい。ありがとうございました。ただいまご説明のあった地域振興計画の進捗状況でございます。今、支所長からお話がありましたが、ここに記載されているものが重要なものだというのでございます。地域枠予算については、これをいかに地域住民に周知して活用してもらうことをアナウンスしなければ駄目だと私は思いますけれども、自治会長さんとか色々な方がいらっしゃると思いますので、団体へお話ししながら活用していただきたいと思います。この件について、委員の皆様からご意見ございますか。なければこの件について閉じたいと思いますがよろしいですか。

(「はい」の声あり)

## ○会長

ありがとうございました。それでは、仙北地域における防災の進め方について説明をお願いします。

## ○事務局（地域活性化推進室）

仙北地域における防災の進め方について配布資料に基づき説明。

## ○会長

ありがとうございました。この件については昨年度、皆さんから色々なご意見をいただいていたございました。それを集約したものとして意見書ということでまとめております。この件について皆さんからご意見をいただきたいと思えます。

## ○佐藤隆造委員

私もこの前こういう提案がされて、アンケートに書いたことを取り上げていただきました。恥ずかしい話ですけど、私なんかこのことを目にしたことがあるなと思って、家に帰ってみたら、先程説明がありましたけれども、第2次大仙市総合計画基本構想の中に防災の進め方っていうのが非常に良く謳われておったし、それを見ていたらこの前、私が一般市民一人ひとりに防災意識の意識、それから手順を進めていくにはやっぱり自治会等の地域の組織が一番有効ではないかっていうような発言をした記憶があります。また、災害予防組合もあるということではいいましたが、そのことがちゃんとここに謳ってあるんですね。市の計画では、まだ自主防災組織が組織されてないところもあるし、それをクリアしたいってことがこの中にはっきり謳ってありました。それを検証していくっていうのは良いことで、元からやり直すってことではないとは思いますが、そこをこう感じました。それから各支所別に特色がある訳で、ここの支所は、3校ある学校の宿泊防災訓練までやりたいていうようなことも書いてありましたし、太田町なんかは、太田町防災の日を定めたいていうような非常に具体的なことが書いてありましたので、やっぱり我々もこういう議論するときにはこういう基本構想を目に通しておく必要があるんじゃないかなと私は思いました。これは参考までです。後戻りしなくても結構ですのでひとつよろしく願います。

## ○会長

ありがとうございました。今、佐藤委員さんからお話ありました。全くその通りだと思います。しかしながら、皆さんと一緒にここで協議したこの件については、仙北地域の中でもそれぞれの地域で温度差があるということで大仙市の防災マップを見ても仙北地域でも浸水する場所としない場所があるということで仙北地域でも色々な環境があるだろうということで再度、検討したらどうかということで小柳委員から提案があったところがございます。それを詳細にどうしていかうかとなった場合に今、佐藤委員がおっしゃったよう

に自治会長さんや災害予防組合長さん達とそれぞれ地域の方達の意見をまとめて防災活動でどのような対応をしていくべきかってことが恐らく、最後のページに書かれているようなことを提案されてることじゃないかなと私は思います。ですから、これをもって仙北地域の災害予防組合、自治会長さんのほうに協議していただいて、それぞれの地域によって対応も違ってくると思いますので、そういう意見を出す場を設けていただければということで、私は仙北地域の防災に対しての今後の糧になればいいなと思いますので、これをそちらのほうに提出するということがいかがでしょうか。これは、地域協議会の中でこういう意見が出たので災害予防組合と自治会のほうへ問いかけてもいいことじゃないですか。

### ○支所長

佐藤委員から計画のお話もあったんですけど、自主防災組織が組織されていないところもまだまだあります。ただ、仙北は災害予防組合っていうのが全地域網羅した形であるので、組織率としては100%になっています。そこでは計画上クリアしているんですが、吉田会長さんお話にあったように、かなり温度差はあります。それをこの後、今日の地域協議会の意見を踏まえて温度差を縮めていくなり、活動していないところだと少しでも活動を活発化してもらえようような誘導を市としても今後やっていく必要があると思いますので、こういったご意見っていうのは非常に有効だと思ってます。小柳委員さんの提案でもあったとおり、平成33年度に仙北地域で大曲仙北の総合防災訓練をこの地域でやらなければいけないっていうのは、ほぼ決定事項なので、そこに向かって少しずつ災害予防組合や自治会と協議を重ねたうえで、色々な活動を組み立てていければなど。そのためのきっかけには大変なると思いますので、ありがたいなと思ってます。

### ○会長

というような考え方のようでありますので佐藤委員さんいかがでしょうか。

### ○佐藤隆造委員

大変結構だと思います。

### ○会長

小柳委員さんから提案していただいて、皆さんから色んな意見をいただいておりますので、これをもってそちらのほうへ答申するってことでご理解いただけますか。

(「はい」の声あり)

### ○会長

それでは、そのようにさせていただくことでこの件については閉じたいと思います。それでは、その他のほうでございますが、事務局から何かございますか。



○風登公民館長

チャレンジデーについて配布資料に基づき説明。

○高橋市民サービス課長

市政懇談会について配布資料に基づき説明。

旧池田氏庭園イルミネーションライトアップについて配布資料に基づき説明。

○会長

委員の皆さんから何かございませんか。なければこれで会を閉じたいと思いますがよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

大変、長時間に渡りましてご審議いただきましてありがとうございました。予定した時間より若干早く終わることが出来ました。ご協力に対して御礼申し上げながら終わりたいと思います。今日のご苦労さんでございました。

(午後 19時50分 閉会)

---

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

佐藤隆造

---

タベルスキ マイケル

---